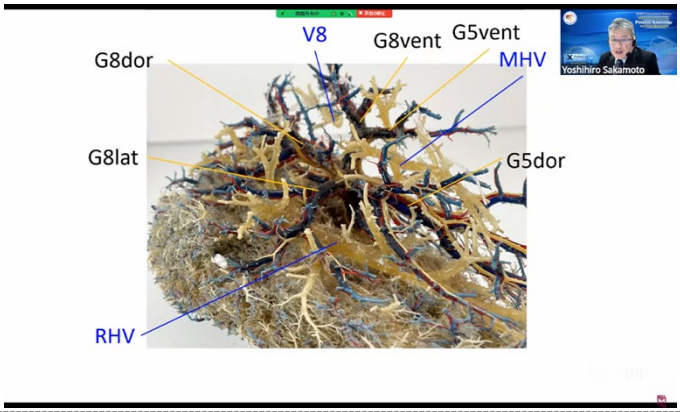
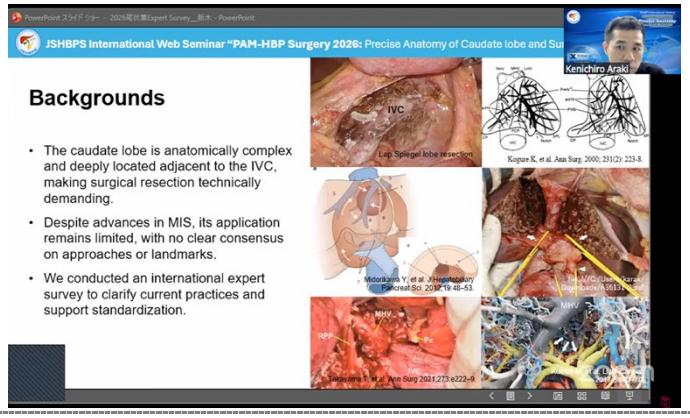
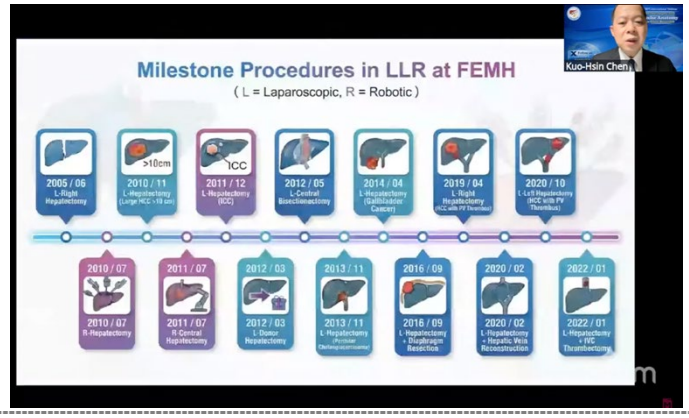
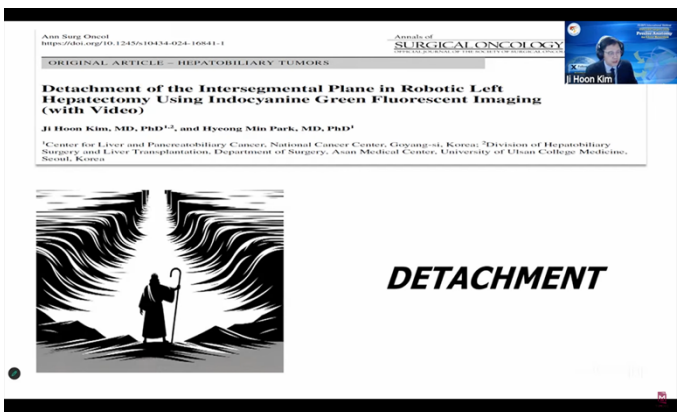
#2142

2026.04.20

日本肝胆膵外科学会 国際ウェビナー

【 参　加　施　設 】	【 概　要 】
アサン医療センター（韓国）、ウルム大学病院（ドイツ）、杏林大学 三鷹キャンパス（日本）、がん研究会 有明病院（日本）、鹿児島大学（日本）、極東記念病院（台湾）、群馬大学（日本）、神戸大学（日本）、コロンビア大学アービング医療センター（アメリカ合衆国）、ジョインヴィレ聖ヨセフ病院（ブラジル）、昭和医科大学（日本）、千葉大学（日本）、東京科学大学 湯島キャンパス（日本）、東京大学（日本）、奈良県立医科大学（日本）、バーゼル大学病院（スイス）、マニパル病院（インド）（五十音順）	2026年4月20日、日本肝胆膵外科学会主催の国際ウェビナー「PAM-HBP Surgery Project 2026 - Precise Anatomy for Liver Resection -」が開催された。精緻解剖に基づく肝切除をテーマに、尾状葉の解剖やICG蛍光法を用いた解剖学的肝切除について、日本・韓国・台湾の先生方による講演と国際的なパネリストを交えたディスカッションが行われ、世界各国から530名以上が視聴した。
	
モニタに表示される接続施設	提示されたスライド
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド	提示されたスライド
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド	提示されたスライド
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院